

会 議 の 要 旨

会議の名称	第4回川越市介護保険事業計画等推進委員会
開催日時	平成25年7月26日(金) 午後2時 開会 ・ 午後4時 閉会
開催場所	小仙波庁舎会議室B(2階)
議長氏名	委員長 齊藤 正身
出席委員氏名	山根委員、荻窪委員、関口委員、若海委員、川口委員、近藤委員 宮山委員、矢部委員、橋本委員、長峰委員、荻野委員、矢澤委員 芝波田委員、米原委員、原委員、長田委員、小林委員、矢代委員 横田委員
欠席委員氏名	小野寺委員、向坂委員
事務局職員氏名	栗原福祉部長 高齢者いきがい課：岡村参事、宮下副課長、佐藤主幹 健康づくり支援課：大野参事、佐藤主任 介護保険課：佐藤副部長、久津間副課長、佐藤主幹、藪野主査、太田主査 金田主任、正田主事、渋谷主事補
会議次第	1 委嘱書の交付 2 開会 3 あいさつ 4 報告事項 5 話題提供 6 事務連絡 7 閉会
配布資料	1 次第 2 第3回川越市介護保険事業計画等推進委員会の要旨…(資料1) 3 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の待機者について …(資料2) 4 川越市の介護保険事業の現状について…(資料3) 5 家族・仲間と一緒に「ぴんぴんキラリ」…(資料4) 6 これからの介護サービスの方向…(資料5) 7 地域包括支援システムの構築における今後の検討のための論点 …(資料6) 8 介護関連施設マップ 9 地域包括ケアシステムの「5つの構成要素」 ※すべて当日配布

議 事 の 経 過

1 委嘱書の交付

2 開会

3 あいさつ

委員長による開会のあいさつ。

4 報告事項

(1) 第3回川越市介護保険事業計画等推進委員会について

事務局より、資料1を用いて、第1回介護保険事業計画等推進委員会の開催内容について報告。

(2) 平成25年度特別養護老人ホーム待機者調査について

事務局より、資料2を用いて、標記調査の結果について報告。

- ・待機者が減少しているが、小規模多機能型居宅介護をはじめとする地域密着型サービス等が充実してきている中で、要介護1から3の待機者がそちらに移行してきていることが、減少の要因ではと思う。

平成24年度中に川越市内に地域密着型の有料老人ホームが開設したこと、近隣の市町村においても特別養護老人ホームが10前後開設しており、定員の合計が600人強となっていますので、そちらに入居した待機者もいるのではと考えております。

・サービス付き高齢者住宅の影響は？

平成23年10月に、サービス付き高齢者住宅が位置付けられて以来、川越市内に10前後のサービス付き高齢者住宅ができていますので、要因の一つとしてはあると思います。

- ・要介護1から3の待機者は、なかなか順番が回ってこない現状があるので、特養以外の選択肢が必要になってくると思うが、それが動き出したということだと思う。

(3) 川越市の介護保険事業の現状について

事務局より、資料3を用いて説明。併せて、介護関連施設マップ作成の進捗状況について報告。

- ・通所介護の給付費が25.6億となっているが、利用者の人数や規模はわかるか。

人数については出ませんが、回数は、1日1回としてカウントしますが、平成24年度は、333, 273回です。平成12年度は、30, 172回で10倍以上の増加となっております。

5 話題提供

(1) 宮山副委員長…家族・仲間と一緒に「ぴんぴんキラリ」

宮山副委員長より、資料4を用いて説明。

(2) 矢部委員…これからの介護サービスの方向

矢部委員より、資料5を用いて説明。

(3) 齊藤委員長…地域包括支援システムの構築における今後の検討のための論点
齊藤委員長より、資料6を用いて説明。

- ・元気な高齢者が高齢者を支えるインフォーマルサービスは、地域包括ケアの真髄だと思う。インフォーマルサービスを川越市においても推進していきたい。
- ・高齢者が、新しいことに挑戦できるような街づくりができればと思う。
- ・川越にも介護保険事業所やボランティア活動を行っている団体は多数あり、素晴らしい活動をしている団体がたくさんある。それが紹介されていないので、そういった情報が広まるようなシステムが必要だと思う。
- ・健康づくり支援課で、そのような各市域での活動を周知する方法を検討していると聞いているので、連携をよく図ってほしいと思う。

6 事務連絡

- ・次回委員会は8月22日(木)午後2時より、川越市総合保健センターでの開催を予定しております。詳細は、決定次第通知いたします。

7 閉会